

福島小だより

学校通信



めざす児童像：よく考え 心やさしい 元気な子
第5号 令和4年7月20日

甘楽町立福島小学校
校長 中島 剛

○1学期、大変お世話になりました。～児童のたくさんの成長が見られました～
真夏の日差しがさんさんと降り注ぐ、まぶしい夏本番がやって来ました。保護者の皆様は、いかがお過ごしでしょうか。

子どもたちは1学期、様々なことに頑張りました。じっくり考えて意見を発表したり、友だちの気持ちを考えて行動したりできる子が増えてきました。

いよいよ明日から夏休みです。子どもたちは、1学期の疲れを癒し、2学期に向けてたっぷりとエネルギーを充電してください。そして、「早寝、早起き、朝ご飯」を心がけ、規則正しい生活を送ってください。

新型コロナの感染拡大もまだ収まりませんが、安全を第一に、家族で楽しい夏休みをお過ごしください。今後とも教育活動へのご支援、ご協力をお願いいたします。

○学校保健委員会 ～栄養価が高く、おいしい味付けです～

第1回の学校保健委員会は、「給食について知ろう～献立に隠された秘密～」をテーマに、本会場の図書室と各教室とをオンラインで結んで行いました。

学校薬剤師や栄養教諭の先生方、PTA本部の会長・副会長と学年委員の代表の方を図書室へお迎えし、また、事前に撮影した動画に学校医や学校歯科医の先生方にご参加いただき、専門的な立場からのお話をいただきました。

さらに、栄養教諭のインタビュー動画を視聴したり、保健委員が出題した給食の献立に関するクイズに答えたりしました。給食は子どもに合った栄養価がバランスよく計算されていて、子どもが食べやすい味付けに工夫されていることなどを学びました。

また、自分のタブレット上で選択肢を選び、クイズに解答すると同時に、全校児童の解答がグラフで表示されるため、楽しみながら献立について考えることができました。



○学校運営協議会 ～地域と学校が連携して、子どもたちを育てます～

甘楽町の4つの小中学校が小幡小学校に集い、第2回学校運営協議会を開催しました。今回は、「学校と地域の連携」について話し合いました。

まず、前回の会議で承認を得た「学校目標」の達成に向けて、より充実した教育活動を行うために、各学校が地域の方々に協力や参画をしていただきたい内容を出し合いました。そこでは、校外学習での引率や家庭科の実技補助、キャリア教育の一環としての講話、敷地内の環境整備や美化活動支援、登下校時の見守りなど様々な意見が出ました。

次に、地域の人材の発掘や募集の仕方について意見を交換しました。生徒の保護者の年代と高齢の方々の年代とでは募集の方法が異なり、依頼する年代に合わせて、学校のホームページや地域の回覧板を利用したり、直接声かけをしたり口コミをお願いしたりするのがよいという意見が出ました。

最後に、連携推進部、広報部、評価部の3つの部会に分かれて、課題解決に向けた方策について話し合いました。

